

大阪広域水道企業団 令和2年度2月補正予算案の概要

〔 水 道 事 業 会 計 〕
(水 道 用 水 供 給 事 業)

予算額(収益的支出と資本的支出の合計額)

水道事業会計 (水道用水供給事業)	令和2年度2月補正予算額	△22億83百万円
	令和2年度現計予算額	703億17百万円
	令和2年度最終予算額	680億34百万円

上段 今回補正
中段 令和2現計
下段 令和2最終

事業名		事業費	主な補正理由等
収益的 収支	水道用水供給事業収益	△5億64百万円 428億09百万円 422億45百万円	給水収益の減 損害賠償請求に係る特別利益の増
	水道用水供給事業費用	9億87百万円 413億52百万円 423億39百万円	損害賠償請求に係る引当金繰入額の増 入札差金による薬品費、委託料等の減 単価変動による動力費の減
資本的 収支	水道用水供給事業資本的収入	△39億96百万円 104億84百万円 64億88百万円	建設企業債の減 国庫補助金等の減
	水道用水供給事業資本的支出	△32億70百万円 289億65百万円 256億95百万円	設計精査等による改良費の減

単年度損益	△7億14百万円 48百万円 △6億65百万円
-------	-------------------------------

*資本的収支の差額については、内部留保資金等で補てんします。
*単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額です。
*端数処理の関係で数値が一致しないことがあります。

(市 町 村 域 水 道 事 業)

予算額(収益的支出と資本的支出の合計額)

水道事業会計 (市町村域水道事業) 【9事業連結】	令和2年度2月補正予算額	1億90百万円
	令和2年度現計予算額	97億66百万円
	令和2年度最終予算額	99億56百万円

上段 今回補正
中段 令和2現計
下段 令和2最終

事業名		事業費	主な補正理由等
収益的 収支	水道事業収益	△31百万円 65億58百万円 65億26百万円	給水収益の減(泉南) 基金受入収益の増(泉南、四條畷、阪南、忠岡、田尻、岬、太子) 長期前受金取崩収益の増(泉南、四條畷、阪南、豊能、太子、千早赤阪)
	水道事業費用	1億90百万円 64億48百万円 66億37百万円	固定資産除却費の増(泉南、四條畷、阪南、太子、千早赤阪) 貸倒引当金繰入の増(忠岡、田尻、千早赤阪)
資本的 収支	水道事業資本的収入	△8百万円 12億63百万円 12億55百万円	一般会計繰入金の減(千早赤阪)
	水道事業資本的支出	1百万円 33億18百万円 33億19百万円	国庫返納金の増(太子)

単年度損益	△1億88百万円 53百万円 △1億35百万円
-------	-------------------------------

*資本的収支の差額については、内部留保資金等で補てんします。
*単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額です。
*端数処理の関係で数値が一致しないことがあります。

市町村域水道事業予算内訳

上段 今回補正
中段 令和2現計
下段 令和2最終

事業名		市町村域水道事業 【9事業連結】	泉南水道事業	四條畷水道事業	阪南水道事業	豊能水道事業
収益的 収支	水道事業収益	△31百万円 65億58百万円 65億26百万円	△31百万円 16億58百万円 16億27百万円	12百万円 12億83百万円 12億94百万円	2百万円 12億97百万円 12億99百万円	△28百万円 7億19百万円 6億91百万円
	水道事業費用	1億90百万円 64億48百万円 66億37百万円	1億28百万円 15億92百万円 17億20百万円	6百万円 12億71百万円 12億76百万円	15百万円 12億89百万円 13億04百万円	△12百万円 7億36百万円 7億24百万円
資本的 収支	水道事業 資本的収入	△8百万円 12億63百万円 12億55百万円	— 1億05百万円 1億05百万円	— 4億95百万円 4億95百万円	2百万円 81百万円 83百万円	— 3億12百万円 3億12百万円
	水道事業 資本的支出	1百万円 33億18百万円 33億19百万円	— 5億84百万円 5億84百万円	— 8億94百万円 8億94百万円	— 3億68百万円 3億68百万円	— 6億19百万円 6億19百万円

単年度損益	△1億88百万円 53百万円 △1億35百万円	△1億52百万円 63百万円 △89百万円	4百万円 0百万円 4百万円	△3百万円 0百万円 △3百万円	△26百万円 △21百万円 △48百万円
-------	-------------------------------	-----------------------------	----------------------	------------------------	----------------------------

上段 今回補正
中段 令和2現計
下段 令和2最終

事業名		忠岡水道事業	田尻水道事業	岬水道事業	太子水道事業	千早赤阪水道事業
収益的 収支	水道事業収益	1百万円 3億60百万円 3億61百万円	2百万円 2億68百万円 2億70百万円	1百万円 4億88百万円 4億88百万円	1百万円 2億76百万円 2億78百万円	10百万円 2億07百万円 2億17百万円
	水道事業費用	11百万円 3億58百万円 3億69百万円	3百万円 2億65百万円 2億68百万円	19百万円 4億59百万円 4億77百万円	7百万円 2億72百万円 2億79百万円	13百万円 2億05百万円 2億18百万円
資本的 収支	水道事業 資本的収入	— 53百万円 53百万円	— 45百万円 45百万円	— 69百万円 69百万円	— 40百万円 40百万円	△10百万円 64百万円 54百万円
	水道事業 資本的支出	— 1億15百万円 1億15百万円	— 1億07百万円 1億07百万円	— 2億57百万円 2億57百万円	1百万円 2億49百万円 2億50百万円	— 1億24百万円 1億24百万円
単年度損益		△4百万円 0百万円 △4百万円	△1百万円 0百万円 △1百万円	△4百万円 13百万円 9百万円	△5百万円 △1百万円 △7百万円	3百万円 0百万円 4百万円

*資本的収支の差額については、内部留保資金等で補てんします。
*単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額です。
*端数処理の関係で数値が一致しないことがあります。

〔 工 業 用 水 道 事 業 会 計 〕

予算額(収益的支出と資本的支出の合計額)

工業用水道事業会計	令和 2 年 度 2 月 補 正 予 算 額	△ 1 0 億 3 3 百 万 円
	令和 2 年 度 現 計 予 算 額	1 7 2 億 9 4 百 万 円
	令和 2 年 度 最 終 予 算 額	1 6 2 億 6 0 百 万 円

上段 今回補正
中段 令和2現計
下段 令和2最終

事業名		事業費	主な補正理由等
収益的 収支	工業用水道事業収益	△ 4 億 4 9 百 万 円 8 7 億 1 7 百 万 円 8 2 億 6 9 百 万 円	給水収益の減 廃止負担金の増
	工業用水道事業費用	△ 1 億 8 6 百 万 円 7 1 億 0 2 百 万 円 6 9 億 1 5 百 万 円	単価変動による動力費の減 請負差金による委託料の減
資本的 収支	工業用水道事業資本的収入	△ 6 億 5 9 百 万 円 5 3 億 5 2 百 万 円 4 6 億 9 4 百 万 円	建設企業債の減 国庫補助金等の増 工事負担金の増
	工業用水道事業資本的支出	△ 8 億 4 8 百 万 円 1 0 1 億 9 2 百 万 円 9 3 億 4 4 百 万 円	設計精査等による増補改良費の減

単 年 度 損 益	2 億 3 9 百 万 円 8 億 0 4 百 万 円 1 0 億 4 3 百 万 円
-----------	---

*資本的収支の差額については、内部留保資金等で補てんします。
*単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額です。
*端数処理の関係で数値が一致しないことがあります。

大阪広域水道企業団 令和3年度当初予算案の概要

予算額(収益的支出と資本的支出の合計額)

水道事業会計 (水道用水供給事業)	令和3年度当初予算額	643億20百万円
	令和2年度当初予算額	703億17百万円
	令和2年度最終予算額	680億34百万円
	前年度比 (3年度当初/2年度当初)	91.5%

前年度当初比 $\Delta 59$ 億97百万円

(主な増減要因) 収益的支出 ・営業費用 $\Delta 5$ 億96百万円 (薬品費及び動力費の減等)
 ・企業債利息 $\Delta 2$ 億15百万円 (企業債償還による減)
 資本的支出 ・改良費 $\Delta 38$ 億06百万円
 ・企業債償還金 $\Delta 19$ 億29百万円

上段 令和3当初
 中段 令和2当初
 下段 令和2最終

	事業名	事業費	主 な 内 容
収益的収支	水道用水供給事業収益	426億26百万円 428億09百万円 422億45百万円	営業収益(給水収益等) 39,983百万円 ・有収水量 503百万m ³ (前年度比 $\Delta 3$ 百万m ³) 営業外収益(長期前受金戻入等) 2,553百万円
	水道用水供給事業費用	410億93百万円 413億52百万円 423億39百万円	営業費用(減価償却費、動力費、薬品費、修繕費等) 37,861百万円 営業外費用(企業債利息等) 3,032百万円
資本的収支	水道用水供給事業資本的収入	62億98百万円 104億84百万円 64億88百万円	建設企業債 5,300百万円 国庫補助金等 782百万円
	水道用水供給事業資本的支出	232億28百万円 289億65百万円 256億95百万円	建設改良費 12,845百万円 企業債償還金 10,230百万円

単年度損益	5億62百万円 48百万円 $\Delta 6$ 億65百万円
-------	---------------------------------------

*資本的収支の差額については、内部留保資金等で補てんします。
 *単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額です。
 *端数処理の関係で数値が一致しないことがあります。

令和3年度主要事業の概要

〔水道事業会計（水道用水供給事業）〕

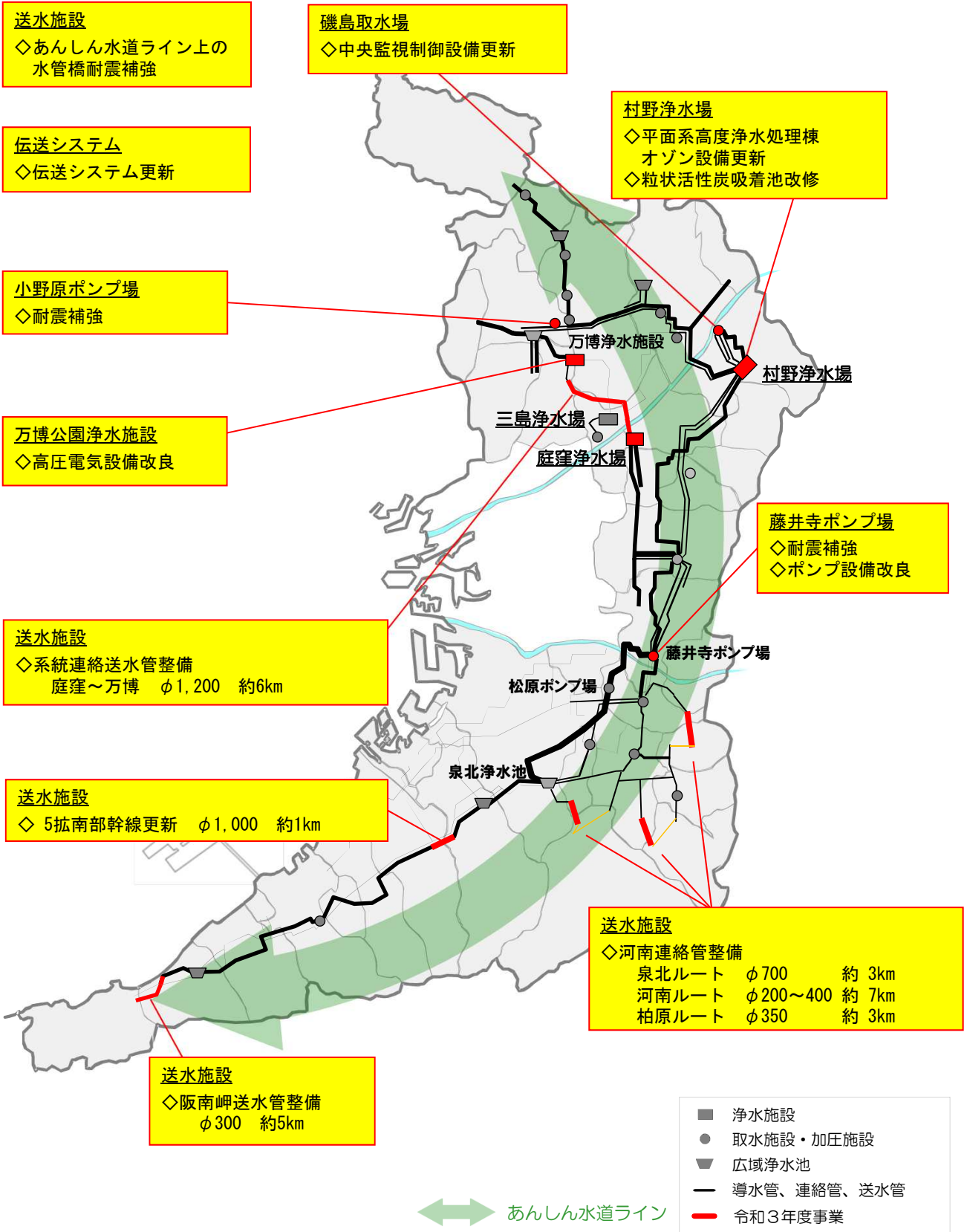
上段 令和3当初
中段 令和2当初
下段 令和2最終

事業名	事業費	主な事業内容の説明
I. 災害に強く、安全で良質な水を持続して供給できる施設を整備します 【持続】 【安全】 【強靱】		
改良更新事業の推進	124億53百万円 146億08百万円 114億09百万円	<p>1. 取水・浄水施設の更新・耐震化等 16億03百万円</p> <p>水需要の減少を踏まえて施設のダウンサイジングを図りながら、老朽化した施設を段階的に更新し、耐震性を確保する。また、新たな水処理課題に対応するため後ろ過処理の導入を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村野浄水場 階層系後ろ過施設設置基本設計委託 ・村野浄水場 W系施設更新詳細設計委託 ・三島浄水場ほか 将来計画検討委託 <p>2. 送水施設の更新・耐震化 40億20百万円</p> <p>現在供用中の管路のうち将来にわたり供用する管路について、アセットマネジメントの考え方にに基づき80年間で整備、更新することを目指し、水需要に合わせたダウンサイジングを図りつつ、経営戦略期間で約40kmの管路を整備、更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送水管布設工事 〔庭窪万博系統連絡管〕 〔阪南岬送水管〕 〔河南連絡管〕（管路DB） ・送水管更新工事 〔5 拡南部幹線〕 ・水管橋耐震補強工事 ・ポンプ場浄水池耐震補強工事 〔小野原ポンプ場・藤井寺ポンプ場〕 <p>3. 設備の更新 51億82百万円</p> <p>老朽度の評価等を行い、長寿命化を図りつつ必要な更新を計画的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送水管理センターほか伝送システム更新工事（DBM） ・村野浄水場 平面系高度浄水処理棟オゾン設備改良工事（BM） ・万博公園浄水施設 高圧電気設備改良工事
II. 構成団体と相互に連携しながら、災害などに迅速に対応します 【持続】 【強靱】		
1. 災害対策	42百万円 35百万円 35百万円	<p>あらゆる災害に迅速かつ的確に対応できるよう、事業継続計画（BCP）や受援計画に基づく事前対策の実施や国・他府県・市町村と連携した危機管理体制の強化などにより、災害対策を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害用備蓄水の製作（市町村共同製作分を含む） ・応急給水袋の購入 ・遠隔事業体との相互応援協定に基づく訓練に係る費用
III. 安全で良質な水をお届けします 【安全】		
1. 安全で良質な水の供給	2億20百万円 2億04百万円 2億04百万円	<p>原水の水質に応じた浄水処理、精度の高い水質検査に基づいた適切な水質管理を行うことにより、安全で良質な水の供給に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村水質共同検査 ・河南水質管理ステーションの運営

上段 令和3当初
 中段 令和2当初
 下段 令和2最終

事業名	事業費	主な事業内容の説明
IV. さらなる経営改革に取り組み、持続可能な経営基盤を構築します 【持続】		
1. 事業運営の効率化	1億90百万円 1億71百万円 1億71百万円	<p>効率的な事業運営に努め、経営基盤を強化する。 安定給水と健全経営を維持しつつ、適正な料金水準・制度を追求する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送水管布設工事（再掲） 〔河南連絡管〕（管路DB） ・庭窪浄水場ほか 運転管理委託 ・総務業務センター運営委託 ・Web会議システム構築・運用委託等
2. 官民連携の推進	1億85百万円 1億71百万円 1億71百万円	<p>民間事業者が有するノウハウ等を活用することが効率的・安定的な経営に資すると認められる事業分野については、積極的に民間活力の活用を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送水管布設工事（再掲） 〔河南連絡管〕（管路DB） ・庭窪浄水場ほか 運転管理委託（再掲） ・総務業務センター運営委託（再掲）
V. 水道事業の全体最適化に向け、府域一水道をめざします 【持続】		
1. 広域化の推進	91百万円 66百万円 73百万円	<p>府域水道事業の運営基盤を強化するため、広域化を推進する。 全体最適を見据えつつ、連携に取り組みやすく、かつ、効果が大きいと考えられる分野から広域化を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最適配置案等の策定業務委託 ・広域化の調査検討 ・水道事業統合促進基金の活用 〔最適配置案等の策定業務委託〕（再掲） 〔水道料金徴収等業務及び料金システム調査検討業務委託等〕
VI. エンドユーザーの立場に立ち、お客さまサービスの向上に努めます 【持続】		
1. 水道に関するPR	10百万円 10百万円 4百万円	<p>多様なユーザーに水道水の安全性や水道事業について理解を深めていただくため、PRイベント等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村との共同PR（利き水会の開催） ・出かける浄水場の実施
VII. 社会的責務を果たし、信頼される企業団をめざします 【持続】		
1. 環境保全	2億69百万円 3億29百万円 2億78百万円	<p>大規模事業者の社会的責務として、温室効果ガス総排出量の削減や浄水発生土（水道残渣）等の廃棄物の減量・有効利用に取り組み、「環境にやさしい水道事業体」をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水発生土の有効活用の推進
2. 国際貢献	4百万円 4百万円 4百万円	<p>国際技術協力の推進を通じて、国際貢献を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイ王国首都圏水道公社（MWA）との技術交流の取組み

令和3年度の主要事業（水道用水供給事業）



大阪広域水道企業団 令和3年度当初予算案の概要

予算額(収益的支出と資本的支出の合計額)

水道事業会計 (市町村域水道事業) 【13事業連結】	令和3年度当初予算額	154億35百万円
	令和2年度当初予算額 (※)	162億22百万円
	令和2年度最終予算額 (※)	163億76百万円
	前年度比 (3年度当初/2年度当初)	95.1%

(※) 令和2年度当初予算額は、令和3年度に統合する団体を含めた参考情報として記載しています。
 最終予算額欄は、令和3年度に統合する団体については11月末時点において議決のあった補正後予算額を計上しています。

上段 令和3当初
 中段 令和2当初 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)
 下段 令和2最終 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)

事業名	事業費	主な内容																																				
収益的収支	水道事業収益 107億07百万円 107億19百万円 106億71百万円	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">藤井寺 1,311百万円 [660万m³]</td> <td style="width: 30%;">熊取 780百万円 [441万m³]</td> </tr> <tr> <td>泉南 1,424百万円 [659万m³]</td> <td>田尻 221百万円 [115万m³]</td> </tr> <tr> <td>四條畷 1,088百万円 [552万m³]</td> <td>岬 468百万円 [176万m³]</td> </tr> <tr> <td>大阪狭山 1,169百万円 [603万m³]</td> <td>太子 248百万円 [130万m³]</td> </tr> <tr> <td>阪南 1,136百万円 [555万m³]</td> <td>河南 318百万円 [161万m³]</td> </tr> <tr> <td>豊能 497百万円 [162万m³]</td> <td>千早赤阪 118百万円 [52万m³]</td> </tr> <tr> <td>忠岡 329百万円 [184万m³]</td> <td style="text-align: right;">[]内は有収水量</td> </tr> </table>	藤井寺 1,311百万円 [660万m ³]	熊取 780百万円 [441万m ³]	泉南 1,424百万円 [659万m ³]	田尻 221百万円 [115万m ³]	四條畷 1,088百万円 [552万m ³]	岬 468百万円 [176万m ³]	大阪狭山 1,169百万円 [603万m ³]	太子 248百万円 [130万m ³]	阪南 1,136百万円 [555万m ³]	河南 318百万円 [161万m ³]	豊能 497百万円 [162万m ³]	千早赤阪 118百万円 [52万m ³]	忠岡 329百万円 [184万m ³]	[]内は有収水量																						
	藤井寺 1,311百万円 [660万m ³]	熊取 780百万円 [441万m ³]																																				
泉南 1,424百万円 [659万m ³]	田尻 221百万円 [115万m ³]																																					
四條畷 1,088百万円 [552万m ³]	岬 468百万円 [176万m ³]																																					
大阪狭山 1,169百万円 [603万m ³]	太子 248百万円 [130万m ³]																																					
阪南 1,136百万円 [555万m ³]	河南 318百万円 [161万m ³]																																					
豊能 497百万円 [162万m ³]	千早赤阪 118百万円 [52万m ³]																																					
忠岡 329百万円 [184万m ³]	[]内は有収水量																																					
水道事業費用 104億53百万円 105億50百万円 107億14百万円	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">藤井寺 1,312百万円</td> <td style="width: 30%;">熊取 928百万円</td> </tr> <tr> <td>泉南 1,489百万円</td> <td>田尻 258百万円</td> </tr> <tr> <td>四條畷 1,179百万円</td> <td>岬 439百万円</td> </tr> <tr> <td>大阪狭山 1,161百万円</td> <td>太子 278百万円</td> </tr> <tr> <td>阪南 1,201百万円</td> <td>河南 416百万円</td> </tr> <tr> <td>豊能 709百万円</td> <td>千早赤阪 206百万円</td> </tr> <tr> <td>忠岡 325百万円</td> <td></td> </tr> </table>	藤井寺 1,312百万円	熊取 928百万円	泉南 1,489百万円	田尻 258百万円	四條畷 1,179百万円	岬 439百万円	大阪狭山 1,161百万円	太子 278百万円	阪南 1,201百万円	河南 416百万円	豊能 709百万円	千早赤阪 206百万円	忠岡 325百万円																								
藤井寺 1,312百万円	熊取 928百万円																																					
泉南 1,489百万円	田尻 258百万円																																					
四條畷 1,179百万円	岬 439百万円																																					
大阪狭山 1,161百万円	太子 278百万円																																					
阪南 1,201百万円	河南 416百万円																																					
豊能 709百万円	千早赤阪 206百万円																																					
忠岡 325百万円																																						
資本的収支	水道事業 資本的収入 23億79百万円 23億26百万円 23億18百万円	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">建設企業債</td> <td style="width: 30%;">国庫補助金等</td> <td style="width: 30%;">出資金</td> </tr> <tr> <td>泉南 280百万円</td> <td>藤井寺 27百万円</td> <td>泉南 19百万円</td> </tr> <tr> <td>四條畷 75百万円</td> <td>泉南 128百万円</td> <td>豊能 39百万円</td> </tr> <tr> <td>大阪狭山 84百万円</td> <td>四條畷 28百万円</td> <td>熊取 30百万円</td> </tr> <tr> <td>阪南 50百万円</td> <td>大阪狭山 44百万円</td> <td>千早赤阪 13百万円</td> </tr> <tr> <td>豊能 155百万円</td> <td>阪南 20百万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>忠岡 41百万円</td> <td>豊能 44百万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>熊取 335百万円</td> <td>忠岡 18百万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>田尻 65百万円</td> <td>熊取 52百万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>岬 154百万円</td> <td>田尻 44百万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>千早赤阪 15百万円</td> <td>岬 36百万円</td> <td>河南 1百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>太子 24百万円</td> <td>千早赤阪 9百万円</td> </tr> </table>	建設企業債	国庫補助金等	出資金	泉南 280百万円	藤井寺 27百万円	泉南 19百万円	四條畷 75百万円	泉南 128百万円	豊能 39百万円	大阪狭山 84百万円	四條畷 28百万円	熊取 30百万円	阪南 50百万円	大阪狭山 44百万円	千早赤阪 13百万円	豊能 155百万円	阪南 20百万円		忠岡 41百万円	豊能 44百万円		熊取 335百万円	忠岡 18百万円		田尻 65百万円	熊取 52百万円		岬 154百万円	田尻 44百万円		千早赤阪 15百万円	岬 36百万円	河南 1百万円		太子 24百万円	千早赤阪 9百万円
	建設企業債	国庫補助金等	出資金																																			
泉南 280百万円	藤井寺 27百万円	泉南 19百万円																																				
四條畷 75百万円	泉南 128百万円	豊能 39百万円																																				
大阪狭山 84百万円	四條畷 28百万円	熊取 30百万円																																				
阪南 50百万円	大阪狭山 44百万円	千早赤阪 13百万円																																				
豊能 155百万円	阪南 20百万円																																					
忠岡 41百万円	豊能 44百万円																																					
熊取 335百万円	忠岡 18百万円																																					
田尻 65百万円	熊取 52百万円																																					
岬 154百万円	田尻 44百万円																																					
千早赤阪 15百万円	岬 36百万円	河南 1百万円																																				
	太子 24百万円	千早赤阪 9百万円																																				
水道事業 資本的支出 49億82百万円 56億72百万円 56億61百万円	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">建設改良費</td> <td style="width: 30%;">藤井寺 666百万円</td> <td style="width: 30%;">熊取 542百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>泉南 663百万円</td> <td>田尻 161百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>四條畷 196百万円</td> <td>岬 198百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大阪狭山 295百万円</td> <td>太子 163百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>阪南 167百万円</td> <td>河南 50百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>豊能 256百万円</td> <td>千早赤阪 51百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>忠岡 91百万円</td> <td></td> </tr> </table>	建設改良費	藤井寺 666百万円	熊取 542百万円		泉南 663百万円	田尻 161百万円		四條畷 196百万円	岬 198百万円		大阪狭山 295百万円	太子 163百万円		阪南 167百万円	河南 50百万円		豊能 256百万円	千早赤阪 51百万円		忠岡 91百万円																	
建設改良費	藤井寺 666百万円	熊取 542百万円																																				
	泉南 663百万円	田尻 161百万円																																				
	四條畷 196百万円	岬 198百万円																																				
	大阪狭山 295百万円	太子 163百万円																																				
	阪南 167百万円	河南 50百万円																																				
	豊能 256百万円	千早赤阪 51百万円																																				
	忠岡 91百万円																																					

単年度損益	1億32百万円 57百万円 △1億26百万円
-------	------------------------------

* 資本的収支の差額については、内部留保資金等で補てんします。
 * 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額です。
 * 端数処理の関係で数値が一致しないことがあります。

市町村域水道事業予算内訳

上段 令和3当初
 中段 令和2当初 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)
 下段 令和2最終 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)

事業名		市町村域水道事業 【13事業連結】	藤井寺水道事業	泉南水道事業	四條畷水道事業	大阪狭山水道事業
収益的 収支	水道事業収益	107億07百万円 107億19百万円 106億71百万円	14億91百万円 14億68百万円 14億64百万円	16億79百万円 16億58百万円 16億27百万円	12億68百万円 12億83百万円 12億94百万円	12億83百万円 12億86百万円 12億86百万円
	水道事業費用	104億53百万円 105億50百万円 107億14百万円	14億05百万円 14億41百万円 14億17百万円	15億92百万円 15億92百万円 17億20百万円	12億59百万円 12億71百万円 12億76百万円	12億17百万円 12億55百万円 12億55百万円
資本的 収支	水道事業 資本的収入	23億79百万円 23億26百万円 23億18百万円	2億74百万円 5億29百万円 5億29百万円	5億44百万円 1億05百万円 1億05百万円	1億10百万円 4億95百万円 4億95百万円	1億74百万円 1億89百万円 1億89百万円
	水道事業 資本的支出	49億82百万円 56億72百万円 56億61百万円	8億41百万円 14億37百万円 14億25百万円	8億96百万円 5億84百万円 5億84百万円	3億93百万円 8億94百万円 8億94百万円	4億01百万円 3億22百万円 3億22百万円
単年度損益		1億32百万円 57百万円 △1億26百万円	52百万円 5百万円 19百万円	65百万円 63百万円 △89百万円	8百万円 0百万円 4百万円	56百万円 22百万円 22百万円

上段 令和3当初
 中段 令和2当初 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)
 下段 令和2最終 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)

事業名		阪南水道事業	豊能水道事業	忠岡水道事業	熊取水道事業	田尻水道事業
収益的 収支	水道事業収益	12億76百万円 12億97百万円 12億99百万円	6億60百万円 7億19百万円 6億91百万円	3億45百万円 3億60百万円 3億61百万円	9億70百万円 9億76百万円 9億59百万円	2億74百万円 2億68百万円 2億70百万円
	水道事業費用	12億74百万円 12億89百万円 13億04百万円	7億50百万円 7億36百万円 7億24百万円	3億42百万円 3億58百万円 3億69百万円	9億47百万円 9億56百万円 9億42百万円	2億60百万円 2億65百万円 2億68百万円
資本的 収支	水道事業 資本的収入	81百万円 81百万円 83百万円	2億38百万円 3億12百万円 3億12百万円	60百万円 53百万円 53百万円	5億27百万円 3億41百万円 3億41百万円	1億09百万円 45百万円 45百万円
	水道事業 資本的支出	3億17百万円 3億68百万円 3億68百万円	4億66百万円 6億19百万円 6億19百万円	1億09百万円 1億15百万円 1億15百万円	6億80百万円 5億08百万円 5億08百万円	1億67百万円 1億07百万円 1億07百万円
単年度損益		0百万円 0百万円 △3百万円	△94百万円 △21百万円 △48百万円	5百万円 0百万円 △4百万円	1百万円 0百万円 △2百万円	1百万円 0百万円 △1百万円

上段 令和3当初
 中段 令和2当初
 下段 令和2最終

(令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)
 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)

事業名		岬水道事業	太子水道事業	河南水道事業	千早赤阪水道事業
収益的 収支	水道事業収益	5億11百万円 4億88百万円 4億88百万円	2億92百万円 2億76百万円 2億78百万円	4億34百万円 4億31百万円 4億37百万円	2億22百万円 2億07百万円 2億17百万円
	水道事業費用	4億62百万円 4億59百万円 4億77百万円	2億91百万円 2億72百万円 2億79百万円	4億32百万円 4億50百万円 4億63百万円	2億24百万円 2億05百万円 2億18百万円
資本的 収支	水道事業 資本的収入	1億92百万円 69百万円 69百万円	25百万円 40百万円 40百万円	6百万円 5百万円 5百万円	40百万円 64百万円 54百万円
	水道事業 資本的支出	3億63百万円 2億57百万円 2億57百万円	1億86百万円 2億49百万円 2億50百万円	76百万円 87百万円 87百万円	87百万円 1億24百万円 1億24百万円
単年度損益		35百万円 13百万円 9百万円	△3百万円 △1百万円 △7百万円	0百万円 △24百万円 △30百万円	6百万円 0百万円 4百万円

*資本的収支の差額については、内部留保資金等で補てんします。
 *単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額です。
 *端数処理の関係で数値が一致しないことがあります。

令和3年度主要事業の概要

〔水道事業会計（市町村域水道事業）〕

上段 令和3当初
 中段 令和2当初 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)
 下段 令和2最終 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)

事業名	事業費	主な事業内容の説明
市町村域水道事業		
藤井寺水道事業	6億66百万円 12億63百万円 12億51百万円	<p>水道事業統合に係る整備計画を基本とし、施設の重要度・老朽化の状況を踏まえ効率的に施設を整備する。</p> <p>(1) 管路の更新・耐震化 1億09百万円 ・配水管布設替工事（大井四丁目ほか）</p> <p>(2) 施設の更新 38百万円 ・船橋浄水場更新工事（基本設計・詳細設計）</p>
泉南水道事業	6億63百万円 3億63百万円 3億63百万円	<p>(1) 施設の更新・設備の設置 4億20百万円 ・中央配水場更新工事 ・中央配水場プラント電気設備等設置工事</p> <p>(2) 管路の更新・耐震化 1億53百万円 ・配水管布設替工事（泉南イトーピア団地）</p>
四條畷水道事業	1億96百万円 7億17百万円 7億17百万円	<p>(1) 管路の更新・耐震化 85百万円 ・配水管布設替工事（中野二丁目ほか）</p> <p>(2) 設備の更新 33百万円 ・受電設備及び計装設備更新詳細設計委託 ・田原中区配水池受水電動弁更新工事</p>
大阪狭山水道事業	2億95百万円 2億15百万円 2億15百万円	<p>(1) 新分岐の設置 1億01百万円 ・受水管布設工事（大野台分岐）</p> <p>(2) 管路の更新・耐震化 76百万円 ・配水管布設替工事（東茱萸木地区） ・配水管布設替工事（大野台地区）</p>
阪南水道事業	1億67百万円 2億27百万円 2億27百万円	<p>(1) 管路の更新・耐震化 62百万円 ・配水管布設替工事（箱作地区） ・配水管布設替工事（西鳥取189号線、舞三丁目地区）</p>
豊能水道事業	2億56百万円 4億10百万円 4億10百万円	<p>(1) 管路の更新・耐震化 1億71百万円 ・配水管布設替工事（東ときわ台）</p> <p>(2) 設備の更新 44百万円 ・木代加圧ポンプ場ほか計装施設更新及び新設工事</p>

上段 令和3当初
 中段 令和2当初 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)
 下段 令和2最終 (令和3年度に統合する団体は参考情報を記載)

事業名	事業費	主な事業内容の説明
忠岡水道事業	91百万円 96百万円 96百万円	(1) 管路の更新・耐震化 68百万円 ・配水管布設替工事(野田線) ・配水管布設替工事(中央線)
熊取水道事業	5億42百万円 3億76百万円 3億76百万円	(1) 管路の更新・耐震化 4億93百万円 ・野田配水池送水管布設替工事 ・配水管布設替工事(和田四丁目地区ほか) (2) 施設の更新 26百万円 ・希望が丘配水池及び事務所棟耐震化工事
田尻水道事業	1億61百万円 1億02百万円 1億02百万円	(1) 施設の更新 1億05百万円 ・中央配水場更新工事負担金 (2) 管路の更新・耐震化 53百万円 ・配水管布設替工事(町道嘉祥寺樋井線)
岬水道事業	1億98百万円 85百万円 85百万円	(1) 管路の更新・耐震化 1億21百万円 ・配水管布設替工事(小島地区) ・配水管布設替工事(淡輪地区)
太子水道事業	1億63百万円 2億27百万円 2億27百万円	(1) 設備の更新 61百万円 ・いわき台配水池発電機ほか更新工事 (2) 管路の更新・耐震化 48百万円 ・送水管布設替工事(山田地区)
河南水道事業	50百万円 62百万円 62百万円	(1) 管路の更新・耐震化 16百万円 ・配水管布設替工事(町道大宝31号線)
千早赤阪水道事業	51百万円 95百万円 95百万円	(1) 管路の更新・耐震化 38百万円 ・配水管布設替工事(吉年地区)

大阪広域水道企業団 令和3年度当初予算案の概要

予算額(収益的支出と資本的支出の合計額)

工業用水道事業会計	令和3年度当初予算額	166億93百万円
	令和2年度当初予算額	172億94百万円
	令和2年度最終予算額	162億60百万円
	前年度比 (3年度当初/2年度当初)	96.5%

前年度当初比 △6億円

(主な増減要因) 収益的支出

- ・動力費 △54百万円(単価変動による減)
- ・資産減耗費 △1億69百万円(廃止管撤去の減)
- ・減価償却費 △29百万円

資本的支出

- ・増補改良費 △8億75百万円
- ・企業債償還金 5億17百万円

上段 令和3当初

中段 令和2当初

下段 令和2最終

事業名		事業費	主な内容
収益的収支	工業用水道事業収益	88億20百万円 87億17百万円 82億69百万円	営業収益(工業用水給水料金等) 6,986百万円 ・基本使用水量435,000m ³ /日、使用水量243,100m ³ /日、超過水量9,900m ³ /日 ・料金改定(令和3年1月実施)、基本使用水量減量(令和3年10月予定) 営業外収益(長期前受金戻入等) 813百万円 特別利益(減量廃止負担金等) 1,021百万円
	工業用水道事業費用	68億59百万円 71億02百万円 69億15百万円	営業費用(減価償却費、動力費、薬品費、修繕費等) 6,509百万円 営業外費用(企業債利息等) 279百万円
資本的収支	工業用水道事業資本的収入	43億79百万円 53億52百万円 46億94百万円	建設企業債 4,220百万円
	工業用水道事業資本的支出	98億34百万円 101億92百万円 93億44百万円	建設改良費 8,253百万円 企業債償還金 1,581百万円

単年度損益	13億36百万円 8億04百万円 10億43百万円
-------	---------------------------------

*資本的収支の差額については、内部留保資金等で補てんします。
*単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額です。
*端数処理の関係で数値が一致しないことがあります。

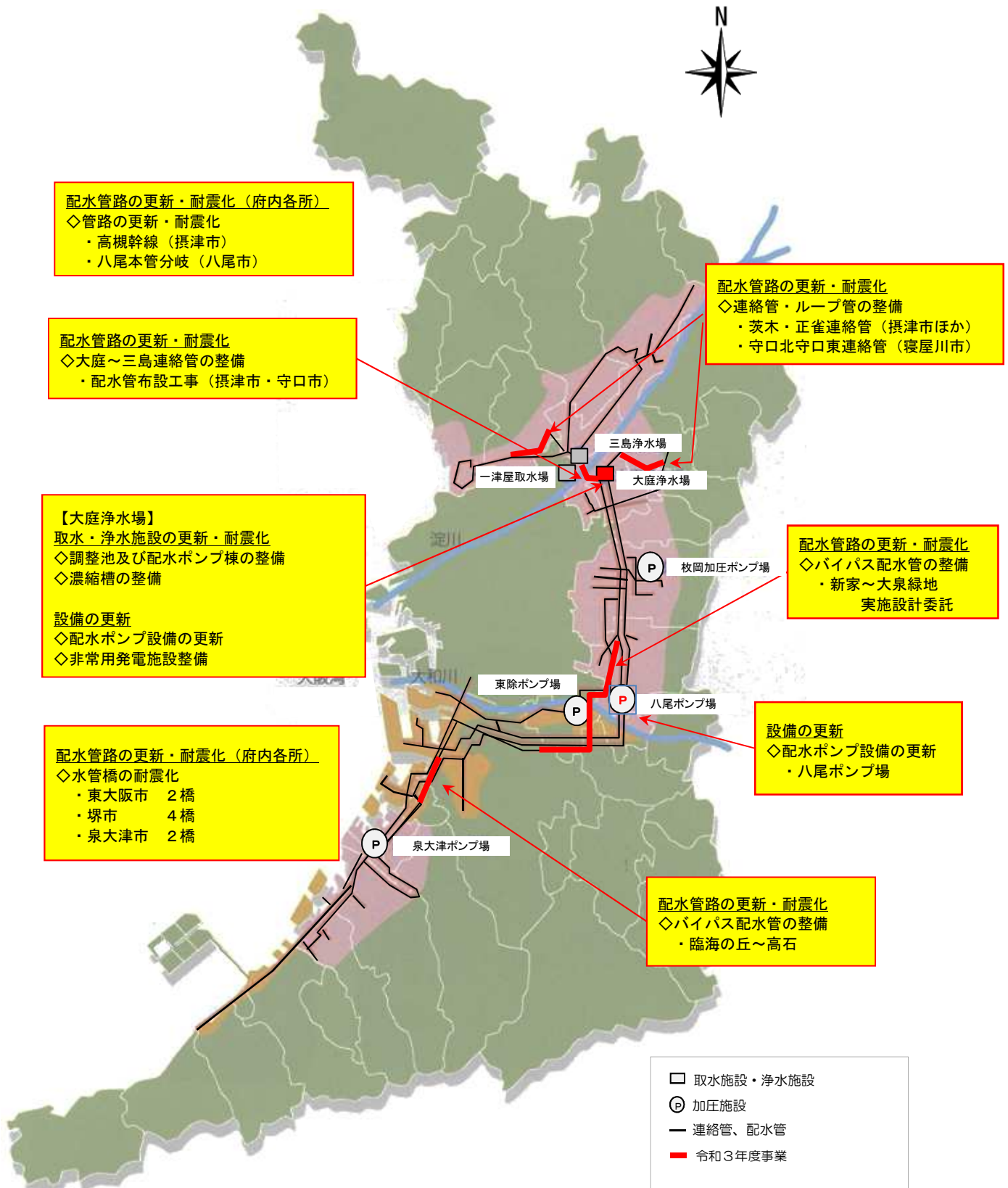
令和3年度主要事業の概要

[工業用水道事業会計]

上段 令和3当初
 中段 令和2当初
 下段 令和2最終

事業名	事業費	主な事業内容の説明
I. 災害に強く、安全で良質な水を持続して供給できる施設を整備します 【持続】【安全】【強靱】		
改良更新事業の推進	82億53百万円 91億28百万円 82億80百万円	<p>1. 取水・浄水施設の更新・耐震化 25億32百万円</p> <p>水需要に合わせてダウンサイジングを図りながら段階的に施設を更新し、浄水場を大庭浄水場に一元化し、効率的な浄水処理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大庭浄水場 調整池及び配水ポンプ棟更新工事 ・大庭浄水場 濃縮槽築造工事 ・大庭浄水場 非常用発電施設整備工事 <p>2. 配水管路の更新・耐震化 45億51百万円</p> <p>基幹管路及び水需要に影響の大きい管路をアセットマネジメントの考え方にに基づき80年間で整備、更新することを目指し、水需要に合わせたダウンサイジングを図りつつ、経営戦略期間で約20kmの管路を整備、更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設工事 [大庭三島連絡管] [茨木正雀連絡管] [守口北守口東連絡管] ・配水管布設替工事 [高槻幹線] [八尾本管分岐] ・水管橋耐震補強工事 ・バイパス配水管の整備 <p>3. 設備の更新 8億50百万円</p> <p>老朽度の評価等を行い、長寿命化を図りつつ必要な更新を計画的に行うとともに、水需要に見合う適切な規模へのダウンサイジングを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大庭浄水場 配水ポンプ設備設置工事 ・八尾ポンプ場 ポンプ設備改良工事 ・八尾ポンプ場 ポンプ制御設備設置工事
IV. さらなる経営改革に取り組み、持続可能な経営基盤を構築します 【持続】		
1. 事業運営の効率化	93百万円 90百万円 90百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・庭窪浄水場ほか 運転管理委託 ・総務業務センター運営委託 ・We b会議システム構築・運用委託等
2. 官民連携の推進	91百万円 90百万円 90百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・庭窪浄水場ほか 運転管理委託 (再掲) ・総務業務センター運営委託 (再掲)

令和3年度の主要事業（工業用水道事業）







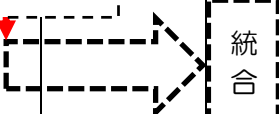

広域化の推進について

（水道用水供給事業）

1 事業概要

- (1) 最適配置案等の策定業務委託（水道事業統合促進基金活用事業）
 （令和2年度 0円、令和3年度 37,279千円）
 水道事業統合促進基金を活用し検討協議を開始した団体（10団体）と、施設の最適配置及び経営シミュレーション案を策定（債務負担行為の現年化）。
- (2) 新たに企業団との統合協議を行う団体との水道事業の統合に係る検討委託（統合素案の策定）
 （令和3年度 0円、令和4年度 79,585千円）
 「水道事業統合に向けての検討、協議に関する覚書」を締結（令和4年1月予定）する団体との水道事業の統合（令和6年度）に向けて、必要となる統合素案を策定。

2 スケジュール（予定）

事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(1) 最適配置案等の策定業務委託					
(2) 新たに企業団との統合協議を行う団体との水道事業の統合に係る検討委託		 覚書締結			
<参考> 企業団と各団体との水道事業の統合に係る検討委託（事業認可申請書等の策定）			 統合案とりまとめ		
					

3 事業費

予算（案）

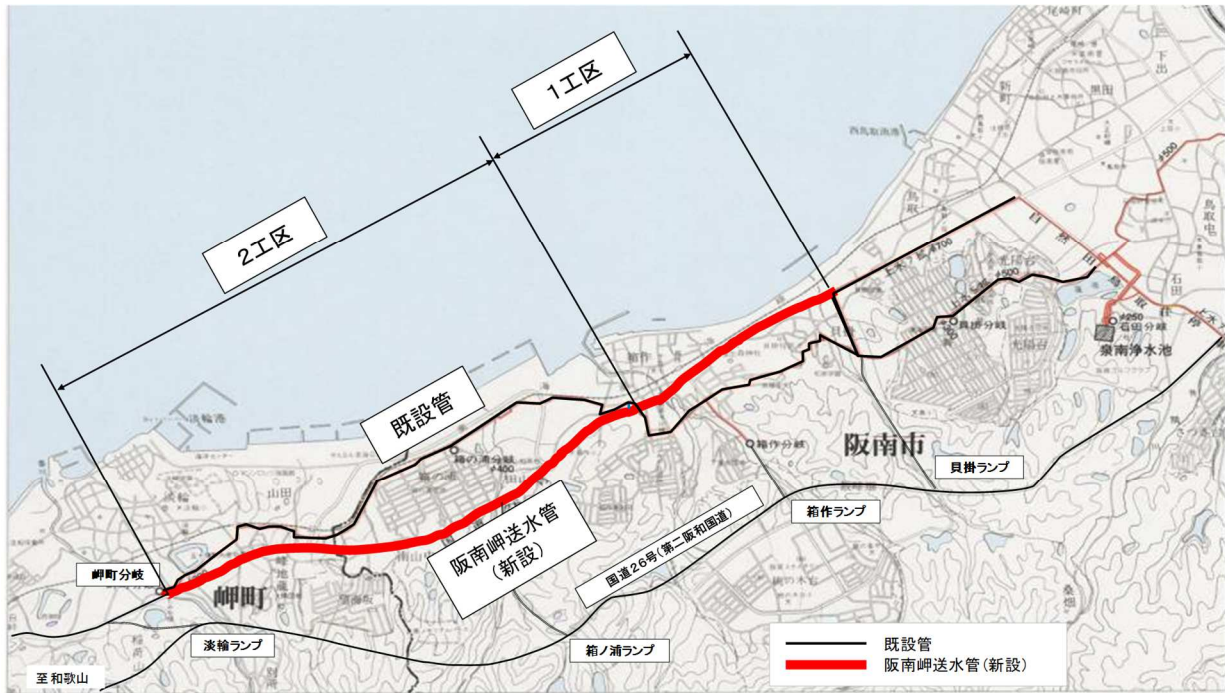
事業費 令和3年度 37,279千円 令和4年度 79,585千円（債務負担行為限度額）

阪南岬送水管の整備について

(水道用水供給事業)

1 事業概要

阪南・岬地域は、単一管路になっている状況であることから、管路事故時には減・断水の影響を直接受けるため、耐震管路を新たに布設して管路を2重化することにより、安定した供給を図ります。



本事業は、阪南市貝掛地内～岬町淡輪地内において、送水管（φ300）の布設を行うものです。事業区間を2つの工区に分割しており、それぞれの概要は以下のとおりです。

◇1工区

期間：令和元年度～令和3年度

施工延長：約 1.7 km

◇2工区

期間：令和3年度～令和6年度

施工延長：約 3.4 km

令和3年度に1工区が完成し、2工区の工事を発注する予定です。

2 事業費及び事業期間

事業費 令和3年度 当初予算（案）237,897千円（債務負担行為限度額 770,066千円）

事業期間 令和元年度～令和6年度

(単位：千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
1工区	0	244,922	169,763	—	—	—	414,685
2工区	—	—	68,134	272,547	272,547	224,972	838,200
合計	0	244,922	237,897	272,547	272,547	224,972	1,252,885

中央配水場の更新について

(市町村域水道事業)

1 事業概要

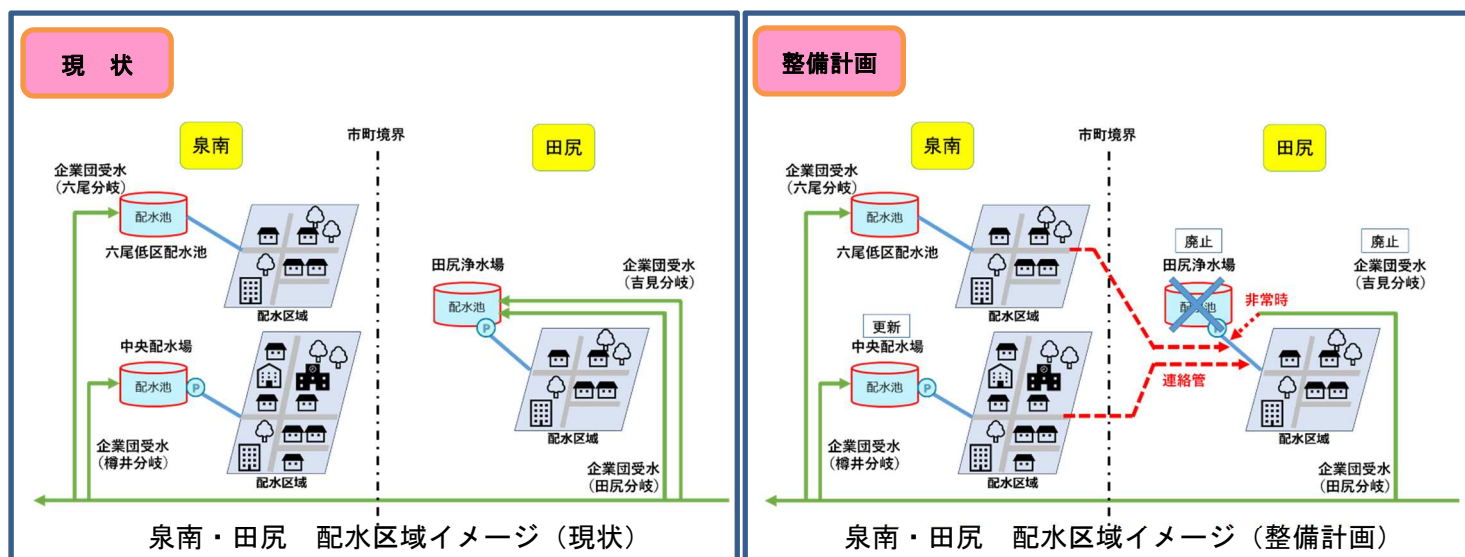
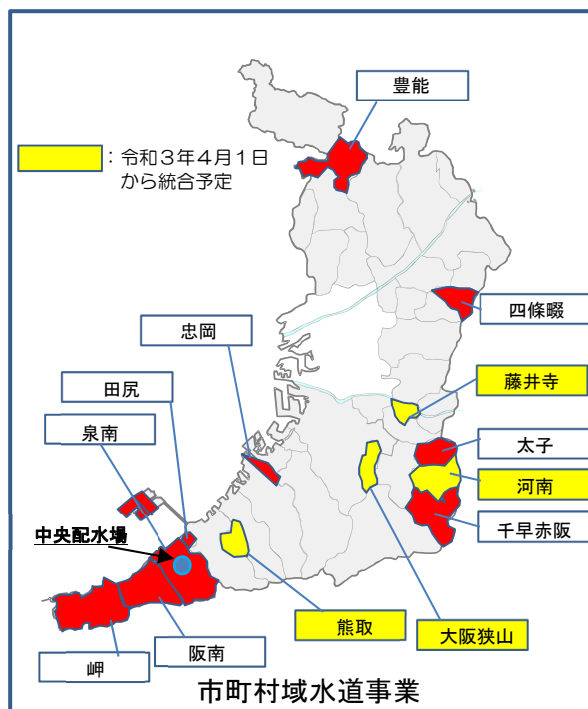
市町村域水道事業の施設整備は、水需要に合わせたダウンサイジングを考慮するとともに、施設の最適配置を行い、更新費用及び維持管理費用の低減を図っています。

中央配水場の更新・設備設置工事の概要

泉南水道事業及び田尻水道事業では、施設の最適配置として、田尻浄水場（配水池）を廃止し、泉南水道事業の中央配水場への統廃合を行います。

本事業は、中央配水場の老朽化更新にあわせて、共同配水池として再整備を行うものであり、配水池などの構造物やポンプ設備、受配電設備、監視制御設備などの施設整備を行います。これにより、安定的かつ効率的な送配水を確保しつつ、施設の更新・維持管理費用の低減を図ります。

また、阪南ほか近隣水道センターの集中監視制御設備を中央配水場に集約し、効率化を図ります。



2 事業費及び事業期間

事業費 令和3年度 当初予算(案) 420,400千円(債務負担行為限度額 1,234,665千円)

事業期間 令和2年度～令和8年度

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計
土木・建築工事	0	420,400	840,900	398,300	221,300	177,000	155,100	2,213,000
設備工事	—	0	342,635	415,835	433,195	43,000	—	1,234,665
合計		420,400	1,183,535	814,135	654,495	220,000	155,100	3,447,665

非常用発電施設整備維持事業について

(工業用水道事業)

1 事業概要

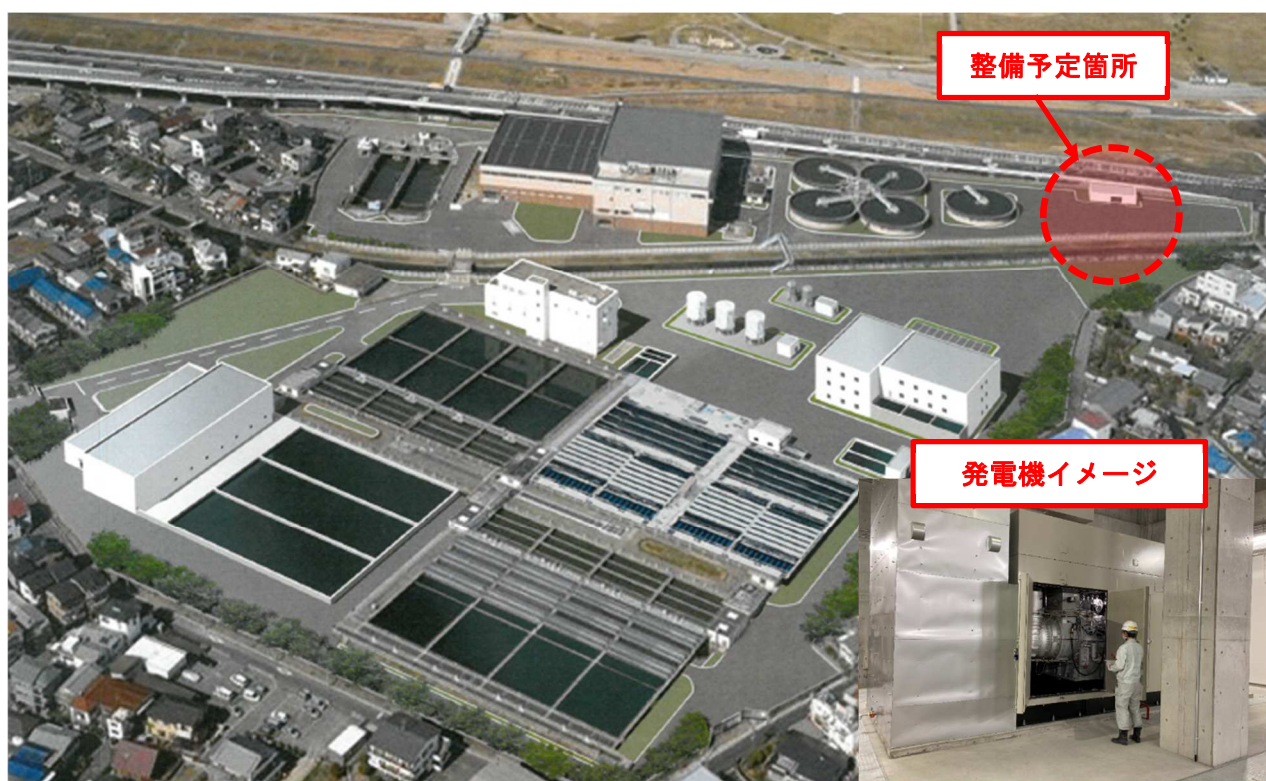
本事業は、大庭浄水場の既設コージェネレーション設備に代わり、停電対策として非常用発電施設の建設及び維持管理を行うものです。

(1) 非常用発電施設整備

- ・ 発電機容量：4,000kVA (浄水処理・配水量：25.4万 m³/日相当)
- ・ そ の 他：発電設備用建屋、燃料タンク及び付帯設備

(2) 維持管理業務(15年間)

- ・ 点検補修等の施設の維持管理を実施



非常用発電施設の整備は民間事業者の持つ最新技術(ノウハウ)を十分に活用するとともに、工事費用、維持管理費用のトータルコストを縮減するため、発注方式を設計・施工及び維持管理業務の一括発注(DBM：デザイン・ビルド・メンテナンス方式)で行います。

2 事業費及び事業期間

事業費 令和3年度 当初予算(案) 0千円(債務負担行為限度額 1,183,512千円)

事業期間 令和3年度～令和21年度

(単位：千円)

整備工事				維持管理業務	合 計
令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度から 令和21年度まで	
0	50,380	1,008,700	33,000	91,432	1,183,512